



2022年5月20日

地域のカーボンニュートラル実現に向けた中長期目標の設定について

株式会社ひろぎんホールディングス（社長 部谷 俊雄）では、地域社会・お客さまのカーボンニュートラル実現に向けた取組み強化の一環として、当社グループの「温室効果ガス排出量削減」および「サステナブルファイナンス」の中長期目標を新たに設定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 背景と目的

広島県を中心とした地元4県（岡山県、山口県、愛媛県）では、ものづくりが盛んである地域特性上、人口当たりの温室効果ガス排出量が多い地域です。従って、徹底した地元密着型経営のスタンスをとり、地元地域と共存共栄の関係にある当社グループにとって、当社グループ内のみならず、お取引先企業のカーボンニュートラル対応を促進・支援し、地域を挙げた脱炭素社会への円滑な移行（トランジション）を実現することが、〈地域総合サービスグループ〉としての使命であると認識しています。

以上の認識を踏まえて、地域のカーボンニュートラル実現に向けて、〈地域総合サービスグループ〉として本業を通じた取組みをより一層進めていくことを目的として、温室効果ガス排出量削減とサステナブルファイナンスの中長期目標を設定しました。

2. 目標設定

(1) 温室効果ガス排出量削減の目標設定

- ① 2030年度までに当社グループによる温室効果ガス排出量（スコープ1・2[※]）のカーボンニュートラルの達成を目指す
- ② 2050年度までに投融資ポートフォリオを含めたサプライチェーン全体の温室効果ガス排出量（スコープ1・2・3[※]）のカーボンニュートラルの達成を目指す

※ GHG プロトコル（温室効果ガス算定及び報告基準）におけるスコープ1・2・3について

- ・スコープ1：事業者自らによる温室効果ガスの直接排出（燃料の燃焼等）
- ・スコープ2：他社から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う間接排出
- ・スコープ3：スコープ1・2以外の間接排出（事業者の活動に関連する他社の排出）

(2) サステナブルファイナンスの目標設定

- ③ 2021年度から2030年度までに環境・社会課題の解決に資するサステナブルファイナンス（投融資）を累計2兆円（うち環境ファイナンス1兆円）実行することを旨とする

3. 主な取組み

(1) 当社グループ自身によるカーボンニュートラルに向けた対応

① 2021 年度に実施した主な取組み

- ・環境性能の高い新本社ビルへの建て替えおよび主なグループ会社の移転・入居に伴うグループ全体でのエネルギー利用効率の向上を図りました（2021 年 5 月グランドオープン）
- ・「サステナビリティ基本方針」の制定および「グループサステナビリティ推進委員会」の新設等の組織体制の整備を実施しました（2021 年 11 月）
- ・広島銀行にて環境省より採択を受けた「TCFD 提言に沿った気候リスク・機会のシナリオ分析パイロットプログラム支援事業」への参画を通じ、気候変動リスク・機会の分析・把握に取り組みました（2021 年 9 月～2022 年 3 月）

② 2022 年度に実施予定の主な取組み

- ・当社グループによる温室効果ガス排出量（スコープ 1・2）の主要削減施策の具体化
- ・TCFD 提言に基づく気候変動対応の高度化および開示の質と量の充実化

(2) 地域・お取引先企業のカーボンニュートラルに向けた対応支援

① 2021 年度に実施した主な取組み

- ・お取引先企業のカーボンニュートラル対応をはじめとするサステナビリティ経営を支援するため、広島銀行にて、新たに下記の商品・サービスの取扱いを開始しました

時期	内容
2021 年 12 月	カーボンニュートラル対応支援コンサルティングの開始
2021 年 12 月	「〈ひろぎん〉サステナブルローン」の創設
2022 年 1 月	「〈ひろぎん〉サステナビリティ経営導入サポートサービス」の創設
2022 年 4 月	「サステナビリティ・リンク・デリバティブ」の取扱開始

- ・広島銀行にて環境省より採択を受けた「令和 3 年度地域における ESG 金融促進事業」への参画を通じ、自動車関連サプライヤーに対する ESG 要素を考慮した新事業創出支援スキームの検討に取り組みました（2021 年 7 月～2022 年 3 月）

② 2022 年度に実施予定の主な取組み

- ・お取引先企業のカーボンニュートラルに係る総合的なコンサルティングの展開（啓発・対話の取組強化および事業性評価に基づく融資・本業支援の実施等）
- ・外部ステークホルダー等と連携した地域のカーボンニュートラルに向けた対応強化（地域の再エネエコシステム拡大に向けた検討・対応等）

以 上

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



当社グループでは、SDGs への取組みを強化しており、関連するニュースリリースに「SDGs 17 の目標アイコン」を明示しています。

【SDGs (Sustainable Development Goals) 持続可能な開発目標】

2015 年 9 月に国連で採択された、経済・社会・環境のあり方についての 2030 年までの世界共通目標。

持続可能な開発のための 17 の目標と 169 のターゲットで構成。

本件に関するお問い合わせ先
株式会社ひろぎんホールディングス 経営企画部
TEL (082) 245-5151 (代表)

必要性理解

Step1 現状把握

Step2 方針策定

Step3 実践

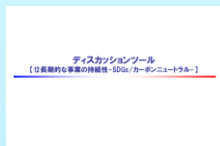
サステナビリティ経営の促進・支援メニュー

カーボンニュートラル関連

対話ツール
(2022/3~)

- 情報提供と対話により、対応必要性の理解と取組着手を後押し

ディスカッションツール



カーボンニュートラル対応に係るご提案

- なぜ中小企業もカーボンニュートラル？
カーボンニュートラル（脱炭素）の潮流は、あらゆる産業で進むものに加えて、大企業からの脱炭素圧力も強まっています。中小企業にとっても対応が求められます。
- 中小企業は何をすればいい？
カーボンニュートラル対応への段階ステップ。自社のCO2排出量把握が第一歩。CO2削減目標の策定が重要です。
- 広島銀行からのご案内

3部構成

- なぜ中小企業もカーボンニュートラル？ **Why**
- 中小企業は何をすればいい？ **What**
- 広島銀行からのご案内 **How**

SDGs取組支援サービス
(2020/1~)

- SDGsの取組状況を確認し、必要対応事項を整理のうえ、「フィードバックシート」をご提供
- 「SDGs宣言」策定をサポートし、対外PRをご支援

フィードバックシート



SDGs宣言



サステナビリティ経営導入
サポートサービス
(2022/1~)

- 経営者との複数回の対話によって、企業のサステナビリティ経営の軸となるマテリアリティの特定をご支援
- 「サステナビリティ経営方針」の策定をご支援

サステナビリティ経営方針



サステナブルローン
(2021/12~)

- サステナビリティへの取組みを資金面から後押し

サステナビリティ・リンク・ローン

ESG・SDGsに関する目標を設定し、達成した場合は金利引下げを実施

グリーンローン

国際原則等に掲げるグリーンプロジェクトにかかる設備資金を対象

サステナビリティ・リンク・デリバティブ
(2022/4~)

- サステナビリティへの取組みを為替リスクヘッジの面から後押し

カーボンニュートラル対応支援コンサルティング(2021/12~)

- カーボンニュートラル対応強化に向けた現状把握から実践までを一貫してご支援

グループ機能とアライアンスを活用し、非金融分野を含めたソリューションをご提供

自社の温室効果ガス排出量の把握支援

自社の温室効果ガス排出量の削減に向けた対策提案

サプライチェーン全体の温室効果ガス排出量測定から削減に向けた計画策定～実行支援

金融・非金融両面で削減支援
資金調達(サステナブルローン等)
リースによる脱炭素設備等の導入
省エネ実現に向けたDX導入